

～下田のデキゴト～



2/2 ペるりんと一緒に募金活動

能登半島地震の被災地支援として、下田中学校と市内小学校で募金活動が行われました。ペるりも登場し、多くの募金が集まりました。集まった募金は商工会議所を通じて被災地へ届けられます。



2/ 初旬 鬼は外、福は内！

市内各地で節分行事が行われました。写真は下田達磨大師節分祭の様子で、ゲストの方は来ませんでしたが、多くの人たちが壇上から撒かれるお菓子や福豆に手を伸ばしていました。



2/7 北方領土の日

「北方領土」の日記念史跡めぐりウォーキングを実施しました。市内の小学生72名が参加し、「日露和親条約締結の地」である下田の歴史と北方領土について学びました。



2/15 楽天トラベル地域創生賞2023

市はふるさと納税の返礼品「楽天トラベルクーポン」において顕著な実績を上げたことから「地域創生賞2023 ブロンズアワード」を受賞し、楽天グループ株式会社から記念盾が贈呈されました。



2/16 ほんとに知ってる？血圧のこと

下田総合庁舎にて高血圧セミナーが開催されました。25名が参加し、前半は血圧の仕組みや普段の生活で意識することを勉強し、後半は実際に体を動かして、ストレッチや姿勢の良くなる運動を体験しました。



2/17 日本写真師の祖・下岡蓮杖

道の駅開国下田みなとにて下岡蓮杖生誕200周年記念事業が行われました。サプライズゲストとして女優の五大路子さんも参加してくださいました。さらに、特別展示室では蓮杖の作品も多数展示されました。

**2月の
できごと**

- 3日 下田をきれいにする日
- 7日 「北方領土の日」記念史跡めぐりウォーキング
- 16日 ほんとに知ってる？血圧のこと

- 20～22日 下田中学校修学旅行
- 21日 寿大学
- 28日 令和5年度骨粗しょう症検診

地域子育て支援センター通信

問合せ先 地域子育て支援センター ☎02200



4月の予定

- 1日(月) 閉館(新年度準備)
- 2日(火) 開放開始
- 6日(土) 開館日
- 12日(金) わくわくタイム *午後閉館(清掃・消毒)
- 15日(月) 体育館で遊ぼう 9時30分～11時
場所：市民スポーツセンター(サンワーク)
- 17日(水) 敷根公園で遊ぼう 9時30分～11時
- 20日(土) 開館日
- 22日(月) 発育測定・育児相談 9時～11時
保健師、栄養士来所
- 24日(水) 誕生会 10時30分～
- 25日(木) こいのぼり製作
- 26日(金) こいのぼり製作 午後閉館

※予定は変更になる場合があります。
詳細は地域子育て支援センターにお問い合わせください。



こま作り



誕生会

木々の芽も膨らみ春の訪れを感じられるようになりました。この1年、子育て支援センターでは沢山の出会いがありました。お座りやハイハイが上手になったり、ヨチヨチ歩きを始めたお友達、一緒に遊ぶお友達もできました。そして、すくすく大きくなっているお子さんの成長を改めて感じさせてくれる季節でもあります。今月は、「おおきくなったねの会」で一年間を振り返り、みんなで成長を喜びあいましょう。



交通安全教室



鬼のお面製作

**こんにちは、市長です
「花見酒」～春らしい落語のお話～**

花見の名所にお酒を持って行ってひと儲けしようと、兄貴分と弟分の2人が酒屋で3升の酒を仕入れて一杯5錢で売ろうと企む。10錢玉の客の釣りにと5錢玉も借り、酒樽を棒で担いで歩き出す。

途中、弟分が腹が減ってフラフラになり休ませてくれと言おう。「一杯飲んでえなあ」とつぶやいて、ふと、気づく。あ、5錢持っていったんだと。で、兄貴にこれで一杯飲んでいいか訊くと、錢を払えはおめえも客だと兄貴。旨い旨いと飲んだ弟分は、あー生き返ったと言い、2人はまた歩き出す。と、今度は兄貴分がちよっとくたびれたと言って止まる。おめえは酒飲んで元気がなくなったが、おれは飲んでないと。すると、「兄貴、5錢あるじゃねえか」と弟分。あつそうか、おれも錢を払えばいいよなど飲む。本当にうめえやとか言って元気になり、また担いで歩き出す。

しばらくすると鰻屋があり、蒲焼きのいい匂いが漂って来る。で、また弟分が飲む。こうして替わる替わる飲んでいくうち花見場に到着し、すっかり酔った2人がよろしこれから稼ぐぞおと酒樽を見ると中は空っぽ。どうしたとかと顔を見合す2人。下げ(オチ)は、良かった良かった美味しい酒が5錢で飲めた、でおしまい。

この落語は、経済学の教材にもなっているとか。

下田市は人口2万人弱で、高齢者が多い。都市規模に照らすと、飲食店等個人商店の数がかなり多いというのが我がまちの特徴ですが、それは観光やビジネス等の来訪者が相当数いるからこそ成り立つるものです。

本市の産業構造の中心は観光業。コロナ「5類」のこれからは、まちの魅力づくりさらに力を入れ、もっともっとお客様に来てもらい、経済がしっかり回るようにしていきたいと思えます。兄貴と弟分で飲み干してしまわないように。

